

第 92 号

大阪市史跡
龍溪禅師墓所

霊亀山 九島院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行所

発行者

第廿六代住職

奥 田 穂 積 (明勝)



当院は、
阪神なんば線で、なんばから7分です。

終末期には『人生会議』しよう！

もしもの時、自分の気持ちは伝えられない

病氣などで回復の見込みがなく死期が迫る終末期にどのような過ごし方を話しかける「人生会議」の普及・啓発につくったPRポスターを厚生労働省が公開したところ、患者団体の方々などから、患者や遺族を傷つける内容であるとの批判を受け、昨年11月に撤回されました。

「人生会議」とは、もしもの時本人が望む治療やケア（介護）について前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い共有する取り組みを、厚生労働省は「アドバンス・ケア・プランニング」として呼びかけてきました。普及啓発のため「人生会議」という愛称をつけ、このPRポスターを公表したのです。

このポスターはお笑い芸人の小藪千豊さんがベッドに横たわる写真で元気なうちに家族と十分に話し合えていなかった後悔を『もつと言うといたら良かった！』という前に、「人生会議」しと『』の

文言が添えられています。患者団体が「闘病中の人に『人生の最後はつらい』とのイメージを与える」と抗議し、厚生労働省は公表した翌日に撤回し自治体への配付を中止したのです。

文言は「命の危機が迫った時、想いは正しく伝わらない」と続きます。もう死ぬとなり意識もほとんどなくなつた時では手遅れと訴えているのです。

日本の終末医療は、自然に死なせてくれません。たとえ植物状態になつたとしても患者を生かそうとする。延命治療が医学の使命と考えているのです。治療の可能性があるのなら、医者としては当然治療を諦めないのも理解できます。ただ、救命治療と延命治療の境は難しく素人には判りません。

長くない命なら、誰しも人工呼吸器などにチューブで繋がれて生きるの嫌です。現代の医学で治療法がなく、死期が迫っている場合には、治療しない選択も医療関係者は受け入れやすい。テレビドラマの『ドクターX』で「インオペ」と手術の途中で治療を諦める場面も観ました。



「もしものときのための話し合い」
人生会議
厚生労働省

患者本人の意思表示ができない状態では、医者や家族が、本人の意思と治療の可能性を踏まえ、本人ならどうしただろうと考えて、最も選びそうな道を選ぶしかありません。

だからこそ、日頃患者本人の意思を家族と医療職や介護職などをまじえて事前に共有しておくことが必要なのです。

その人の最後の苦しみを減らし残された家族の後悔を減らし終末医療をどうするかを決めておくこそが究極の『終活』なのです。

九条十五景シリーズ

『名門 九条 OS 劇場』

⑦景『名門九条 OS 劇場』

曾在横町演舞場
名門衢壊比宣揚
滄桑世變邯鄲夢
舊跡寥寥帶夕陽

(大意)

かつて九条の横町に演舞場(ストリップ劇場)があった。名門九条 OS は世間でその名前が広く知れ渡っていた。世の移り変わりは激しく、まさに邯鄲の夢だ。劇場の跡はもの淋しく夕陽を帯びている。

街の古老に聞きました。5軒の棟割長屋に鉄工所の町工場があった。日吉川秋水という浪曲師が買取って、漫才と浪曲の小屋に改造した。小屋は2階の客席より舞台を見下ろせるものだった。昭和26年(一九五一年)7月に「父帰る」で一世を風靡した浪曲師天光軒満月の2代目が、ストリップ劇場に変えて営業を始めた。名前の OS は大阪ストリップを略し「OS」に由来した。本名は渡辺敬治といい岡山出身だった。

大阪万博2025。京阪電車が九条へ延伸予定！

令和元年11月10日に行いました 当院第廿五代啓知和尚退任式・第廿六代穂積和尚晋山式 並 開山龍溪性潜禅师350年遠忌法要が宗教関連の新聞記事になりました！！

(9) 2019年(令和元年)11月22日

中外日誌

臨 黄

穂積住職晋山、管長ら祝う

黄 榮 宗

大阪市内西の九条院で10日、第25代・奥田啓知先住職(89)の退任式と第26代・奥田穂積住職(43)の晋山式、および開山・龍溪性潜禅师350年遠忌法要が営まれた。開山忌の法要を近隣の寺で、約30人が参加した。穂積住職は約200人が先住職をねぎらい、新命住職の就任を祝った。また日本人で初めて宗祖に嗣法し、同地で最期を迎えた龍溪禅师を偲んだ。



穂積住職は啓知先住職の長男。関西大卒後、信販会社に勤務し、27歳で黄葉山に出家し、暫くして地域の寺に足をつけた。退任式では啓知先住職が「馬鹿になれ」と言葉が今も心に残り、「白紙になれば全てを吸収できる」と話している。

10日は同じ町内の善源寺から晋山行列が練り歩いた。退任式では啓知先住職が「從縁門入續遺芳」(回首三句歳月忙)結縁隆昌と香語を唱え、退任に当たって晴れやかな心境を披露。引き続き晋山式・開堂式を行い、穂積住職が「此際時縁續縁」(龍燈高掲廣開)上堂今日亦何貴(成佛道号酬大恩)と晋山の決意を述べ、檀越舎を行った。開山忌では穂積住職が「三百五拾歳月移」(法燈續燈報恩時)心香一瓣獻龍祖(粉骨碎身以質之)と龍溪禅师を讃えた。記念式典で、近藤管長が穂積住職に住職辞令を授与し、祝辞を述べた。晋山式に合わせ庫裡を新築、合同墓を建立した。

その後経営者は、同じく浪曲師の「伝(つたえ)某」に代わるが、奥さんは上本町の鉄工所の娘で、自らも浪曲の三味線を弾いていた。彼は鹿児島・沖繩の出身で、孫さんも九条に住んでいるとのこと。当時九条には花園橋に「花園ミュージック」というストリップ劇場があった。経営者は伊丹で、山根サカスを兄弟で経営していてストリップ小屋も持っていた。その支店として花園橋にストリップ小屋を出

したが、九条 OS ほど人気は出ず、小屋を閉めて九条 OS の経営権を得た。OS は大繁盛で、最盛期には入場料5千円で、盆正月には、1万円に高騰するも、11時の開場の1時間前には、20メートルほどの行列ができ、九条新道の商店街まで続いたという。インターネットの普及や警察の風俗取り締まりで、次第に人気は衰え、平成24年12月には閉館され、翌年土地建物は売却、平成27年7月には賃貸アパートができた。昔九条といえば、『あの九条 OS の』と言われたものが昨今は、紳士方でも OS を知らない。(つづく)



かつての九条 OS

令和元年11月22日発行 中外日報

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

☆誕生☆ りゅうすい
永代供養・期限付 個別墓『龍睡』

境内墓地内の空きスペースに新たなお墓が完成しました。期限付きで最終的に永代供養墓に建立される個人墓『龍睡』です。『最終的には永代供養墓に入りたいけど、何年間は個別に拝めるお墓があれば…』というニーズに合わせたお墓です。墓石にご希望の文字を刻字できます。

2人目の新仏が納骨されてから7回忌(6年)を迎えるまで個別に納めて、それ以降は永代供養墓に合祀されますので、先々の心配が無用です。

(2霊納骨では6年以上の納骨が可能) 詳細はお寺までお問い合わせください。



開催日：昨年大みそか 参加者70名以上



段々と定着してきた大晦日の「坐禅と除夜の鐘&あかりのわ」地域の方、お檀家の皆様、総勢70名以上がご参加してくれて、楽しく新年を迎えることができました。本年も様々な行事にチャレンジしていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。(住職)

『坐禅と除夜の鐘』 報告



檀信徒の皆さまへ

行事予定

2/11 写経と精進料理の夕べ
主催：大阪市仏教青年会

四天王寺客殿を利用しているの写経会です。参加費三千元。

3/23 山門会 (春のお彼岸法要)
(別紙参照)

3/28 写経会 15時～18時
参加費 千円 (別紙参照)

3/28 九島院檀家総代会 18時半～

4/3 花まつり子ども大会
主催：大阪市仏教青年会

毎年恒例クレオ大阪中央にて行われる子供向けの花まつり行事です。入場無料でおみやげあり。

4/8 花まつり甘茶接待(西区仏教会)
九条駅前での甘茶の接待です。

5/17 お寺 de マルシェ & ヨガ
14時～ (別紙参照)

6/27 はじめての坐禅 16時～
(別紙参照)

永代供養墓 だいきじょうそん
大亀地蔵尊

当院が永代に管理供養し、無縁仏とならないお墓で、遺族・ご家族にも安心して頂けます。

宗旨・宗派は問いません

- ご縁のある方のご遺骨をお預かりの方
- 墓地を整理してお骨を移したい方
- お墓の継承者がいない方

永代冥加金

一霊30万円/二霊50万円

併せて永代祀堂位牌(2万～6万)が必要となります。(管理料は不要)

きゅうとういん

黄檗宗(禅) 九島院

霊亀山

TEL. 6583-2725

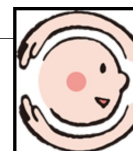
西区本町3丁目4番18号

http://kyutouin.or.jp

新規境内墓地もあります

令和2年 年忌早見表

年 忌 早 見 表			
年 忌	寂 年	年 忌	寂 年
1 周 忌	平成31年 令和 1 年	17 回 忌	平成16年
3 回 忌	平成30年	25 回 忌	平成8年
7 回 忌	平成26年	33 回 忌	昭和63年
13 回 忌	平成20年	50 回 忌	昭和46年



おてら
おやつ
クラブ

全国のお寺と支援団体、そして檀信徒および地域住民が協力し、慈悲の実践活動を通じて貧困問題の解決を目指す活動をしている『おてらおやつクラブ』に当院も協力しています。会館内に募金箱も設置していますので、是非ご協力ください。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅・(京阪出町柳駅)まで一直線!

編集後記

▼ 昨年は、庫裡の新築工事や退任・晋山式並遠忌法要などで心労が重なり、十月初旬に右耳に異常を感じました。

▼ 右耳にセミが住んでいると難聴を訴える方がいますが、蟬ほどはひどくなく、蝸蛄（オケラ）の「ジー」という鳴き声がたえず聞こえます。

▼ お寺の建て替えなど、大きな事業の最中に心労で体調を崩し、ひどい時は亡くなる住職もあると聞きます。

▼ お檀家さんにも、子供の時父親のクレイ射

撃で耳栓をせず難聴が治らない。両耳が難聴で眠れなく「音楽と思え」といわれたお医者さんの一言で救われたなどと聞きました。

▼ 家内も「耳硬化症」という内耳の病気で手術しましたが完治せず、両耳とも補聴器を付けています。

▼ 眼の病気は他人にも一見して判りますが、耳の異常は他人には判りません。その為誤解されることも多いのですが、案外多くの方が罹患されているようです。でも、嫌なことを聞かずに済んで有り難いものです。

（閑栖記）

▽ 新年明けましておめでとうございます。昨年は、先代

の退任式・小納の晋山式があつて、あつという間の一年でした。檀信徒の皆様のおかげで無事に執り行えました。改めてこの場を借りて御礼申し上げます。

▽ 昨年は晋山式の為に修養会（日帰りバスツアー）は行いませんでしたが、本年は実施します。行先は、黄檗宗大本山萬福寺です。本山での年に一度のお祭り（普度勝會）と普茶料理を楽しみたいと思っています。10月25日です。▽ 晋山式後の残務がひと段落後、趣味のランニングを再開。12月の奈良マラソンに出走。なんと、自己ベストを更新。3時間36分で完走しました！

▽ 九島院のホームページが新しくリニューアルされました。『九島院』で検索してみてください。最新情報は、フェイスブック・インスタグラムで更新中です！

（住職記）

● 老老介護問題 ●

実母は大正生まれの96歳。実父に先立たれ35年の間、団地で独り暮らしをしてきました。米寿の年に先々のことを考え、息子たちに甘えず三男である僕（68歳）の近くの老人ホームに転居しました。

施設は病院や介護施設も併設して安心できるもので、部屋は8畳ほどの個室で3度の食事もついていて料理嫌いの母にとっては好都合な施設でした。

それから8年。介護保険とも無縁の暮らしをしてきました。2年前「これが最後」と行った四国へのバス旅行のあと、「ベットから下りれない」と救援の電話がありました。幸いにも2週間くらいで治りましたが、介護認定が遅々として進まず、良くなりつつあった頃ようやく要支援1と認定されました。

昨夏盆明けに、墓参に連れていこうと迎えに行った目の前でキッチンマットに躓き転び、前回同様の症状になりました。今回は早期に認定の機会を持てて要介護1となりました。整形外科への診察などで仕事の合間に時間を割く日々が続いています。

症状も一時ほどひどくなく、なんとか暮らしていましたが、携帯電話に「相談がある」とたびたび救援の電話が入ります。駆けつけると「下の階へ移してもらってくれ」と懇願します。そこは特別養護老人ホームで要介護3が条件。老人ホームで共に暮らしていた方々が突然いなくなり、皆そこへ行き安楽な生活をしていると思い込んでいるのです。

「いいとこちゃうで」「皆亡くなったかチューブまみれの寝たっきりで、なんの楽しみもないで」となだめても判らず、施設長さんに頼んで一度見せようかと思っただけでした。家内が「デイサービスに行けば気も晴れ、そんなこと言わなくなる」とケアマネージャーさんに頼んで、デイサービスを受けることにしました。

その日は、あいにく僕自身が難聴のMRI検査を受ける日でしたので夕方尋ねると、本人は気にいったみたいでした。ホームでも最高齢。介護認定3を取得し、念願かない下の階へ移る日がいつかくるでしょうが、元気な母をいつまでも介護したいと思っています。我家の『老老介護問題』です。



九島院のフェイスブックページを作りました！検索してみてくださいね！

さん せん え
山門会 (春彼岸法要)

3 月 2 3 日 (月)

午後 1 時半 より

※ご先祖供養 宗旨に関係ありません※
ご回向お申込み下さい

清興：25代退任式・26代晋山式 DVD上映

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。